

平成 28 年 6 月 3 日

株式会社三菱東京 UFJ 銀行

京都府との地域創生に関する包括連携協定締結について

株式会社三菱東京 UFJ 銀行（頭取 ^{おやまだ たかし} 小山田 隆）と京都府（知事 ^{やまだ けいじ} 山田 啓二）は、本日、地域創生に関する包括連携協定を締結しました。

1. 本協定締結の目的

大企業から中堅・中小企業まで、多数のお取引先を有する京都府と密接に連携・協力の上、互いの人的資源等を活用し、地域創生に係わる諸問題に取り組むことで、「京都創生」の実現を図るものです。

2. 本協定の概要

京都府が掲げる地域創生戦略 4 つの基本目標を達成すべく、三菱東京 UFJ 銀行および三菱 UFJ フィナンシャル・グループ（以下、MUFG）のグループ各社の機能の活用や情報提供を通じた協働を展開することで、より効果的な推進を図ってまいります。

【京都府の地域創生戦略基本目標】

- (1) 「京都の未来を拓く人づくり」
- (2) 「地域経済の活性化と仕事づくり」
- (3) 「京都への人の流れづくり」
- (4) 「持続可能で魅力と活力のある地域づくり」

3. 本協定の具体的な協働イメージ

- (1) MUFG グループ各社の機能の活用や情報提供を通じた協働等により、スマートシティの推進・京都ブランドの国内外展開・ベンチャー育成・農林水産業の 6 次産業化・企業誘致に係る環境整備・観光誘客等に対し積極的な対応を図ります。
具体的には、「ツアー・オブ・ジャパン 京都ステージ」や「スマートシティ・エキスポ」への協力を既に開始しております。
- (2) また、当行の連結子会社である Bank of Ayudhya Public Company Limited（アユタヤ銀行）との協働も計画しており、京都府とタイの経済交流の活発・加速化を通じて、京都経済の活性化に貢献していきます。

4. 本協定の意義

今回の協定締結は、当行が初めて広域自治体と包括連携協定を締結するものであり、新たな地域創生への協力関係の構築を行うものです。

今回の協定を通じて MUFG グループ各社が得た地域創生に関するノウハウを、広く他の自治体、MUFG グループ各社に展開していくモデルケースとなるものです。

以 上